

ISDA® JAPAN MONTHLY UPDATE

2015年9月

コミッティ活動

REGULATORY : 担当 森田 (tmorita@isda.org) / 洞口 (khoriguchi@isda.org)

電子取引基盤 (ETP)

9月29日、OTCデリバティブ規制ワーキンググループのミーティングが開催され、電子取引基盤制度施行開始後の問題点等について検討が行われ、以下3点について主に議論された。1) 9月1日(制度開始日)以降の市場慣行上の問題点。2) 制度開始後の市場流動性と価格への影響、システム等運営上の懸念点。3) 金融庁への報告と依頼事項について。

また、メンバーは以下を含む事項について確認した。

- ISDAは[ウェブサイト](#)上で、店頭デリバティブ取引に関する電子情報処理組織の使用義務についての確認書の公開を継続する。表明および保証の内容に変更が生じた場合は、毎年8月までに、ISDAあてに確認書の訂正版を提出、ISDAは受け取り次第、ただちに当該ウェブサイトに掲載する。
- MarketWire上で、電子取引基盤を使用して取引執行された旨のフラグに関しては、ETP間で標準的な取り扱いが必要である。また、電子取引基盤の使用義務の対象となる取引とパッケージ取引のように使用義務の対象とならない取引を区別するための新しいフラグの追加を検討すべきとの提案がされた。なお、両フラグはバイラテラルフラグとして、取引当事者の他方からのコンファメーションなしには、当該フラグの変更ができない形に仕様を変更する。
- ISDAは今後金融庁と面談を行い、ワーキンググループでの検討内容について適宜共有する。

COLLATERAL: 担当 森田 (tmorita@isda.org) / 洞口 (khoriguchi@isda.org)

IMの分別管理・倒産隔離に関する検討会

9月3日、IMの分別管理・倒産隔離に関する検討会の会合が開催され、以下の点について検討を行った。

- 1) オペレーション分科会は、中間報告として、前提条件と予測ボリュームを基に行った担保管理業務フローの業務負荷シミュレーション分析のうち定例業務に関するものの結果進捗状況を共有した。
- 2) メンバーはまた、信託契約書の雛型(ドラフト)について、予想されるオペレーション上の業務フローについて引き続きレビューを行っており、今回、有事のフローのプロセスの一部変更点が反映された。

9月7日、信託契約書の雛型(案)と雛型の概要(それぞれ日本語と英語)がJapan Collateral CommitteeとJapan Documentation Distribution Listのメンバーあてに回覧された。

コミッティ並びに作業部会会合/コンファレンスの予定

IM Segregation Working Group (日本語による会議)	10月1日
Collateral Committee (日本語による会議)	10月9日

IM Segregation Working Group (日本語による会議)	10月23日
2014 ISDA Annual Japan Conference 於:ザ・リッツ・カールトン東京 (英語と日本語によるコンファレンス)	10月29日
WGMR, Bank Resolution and Resolution Stay Protocol 於:ザ・リッツ・カールトン東京 (英語によるコンファレンス)	10月30日
Trust Banks' Fund Account Sub-Working Group (日本語による会議)	tbd